

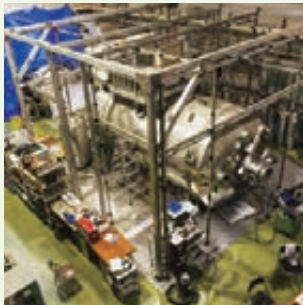


## ■コース生(第4期生)の活動報告



**江川 雄亮**

総合理工学府  
 物質理工学  
 一貫制博士1年(修士1年)



私は現在、人工衛星に用いられている電気推進機の一つ、アノードレイヤ型ホールスラスタの性能向上に関する研究を行っています。ホールスラスタは次世代宇宙推進機として現在最も注目され、日欧米で競って研究開発が進められている宇宙用ロケットエンジンです。私の研究も年に数回JAXAの相模原キャンパスで実験を行うなど、貴重な経験をさせてもらっています。JAXA筑波宇宙センターの前で生まれ、JAXA本部のある相模原で育った私としては、今この研究に関わっていることを運命にも感じ、また嬉しく思います。

グリーンアジアのプログラムでは専門以外の学問を深く学ぶことができ、多岐にわたる視点から物事へアプローチをする力が鍛えられると期待しています。授業は少数で行われ、常に先生との対話が求められるため、毎回非常に濃密な時間と感じます。

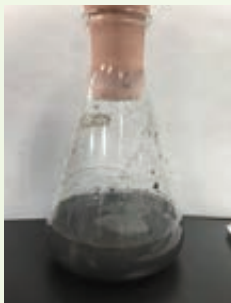
また、研究活動以外にKUFSA(九州大学留学生会)で留学生たちとイベントの運営を行ったり、福岡市が主催している「アジアフォーカス福岡国際映画祭」に通訳ボランティアとして長年携わったり、「福岡インディペンデント映画祭」では代表として韓国や台湾へ出向き積極的に活動を行っています。

グリーンアジアは非常に忙しく、大変であると耳にすることがあります。しかし、私はその多忙さに振り回され、与えられたものだけにとどまるのではなく、むしろ利用して得られるものを全部得るつもりでこれからの4年間を過ごしたいと思っています。



**小山 恵史**

工学府  
 地球資源システム工学  
 一貫制博士1年(修士1年)



私は昨年の10月からGreen Asia 4期生として入コースしました。現在、GAの授業を少しずつ受講しており、GA生としての生活に慣れてきたところです。

英語論文の書き方やパワーポイント・ポスターのプレゼンテーションなどを学ぶ英語の授業を中心に、経済学や材料工学など専門分野以外のことも幅広く学んでいます。

研究としては、硫砒銅鉱を対象としたバイオリッチングを行っています。近年、銅鉱石の需要増加と反して、高品位の銅鉱石埋蔵量は減少しており、低品位の銅鉱石が注目されています。その一つに硫砒銅鉱が挙げられるのですが、砒素を含んでいることから、低コストかつ環境負荷の小さい手法での処理が求められており、そこで提案されるのがバイオリッチングです。

今後は銀触媒を用いた硫砒銅鉱のバイオリッチングを考えており、触媒がどのような働きをするのか検討するつもりです。

今年にはGAの活動としてラボローテーションが始まり、他研究室で学ぶ機会があるので、それらの活動を通して学んだことを自分の研究にも活かすことができると考えています。



**Wei-Chen Wen**

総合理工学府  
 量子プロセス理工学  
 一貫制博士1年(修士1年)



Since coming to Japan and joining Green Asia Program, I have participated in many events and acquire various knowledge. For example, we had an industry tour in Nippon Steel & Sumitomo Metal and Toyota Motor Kyushu, and then I understood how large the difference between laboratory and industry is. Recently, we will have a two-day fieldwork with Yonsei University in Seoul. I expect it will be a nice opportunity to gain some ideas for my future research. In the future, I will conduct the laboratory rotation in the other two laboratories which can be no matter what I am interested in, and I could have different insights into my research. Besides, I will have both domestic and international internship which can widen my horizon. With these intensive and meaningful events, I will become an expert with original ideas in science and technology.